

第15回レポート



ねりま光が丘Cherry Blossom Festa 2022、第15回を迎え、コロナ下であるものの、今回は全ステージ出来るだけ集約した配置で開催することで、管理運営も比較的にスムーズに行うことができました。また、東京都コロナ方針でも久々、お花見時期での飲食禁止も解除されたものの、桜は満開だがお花見自粛傾向のため、今回も人出は多くない開催となりました。ただ、今年は全ステージがリアル開催できて良かったです。

- イベント名 ねりま光が丘 Cherry Blossom Festa 2022
- 開催日時 2022年3月26日(土)10時～20時、3月27日(日)10時～18時
- 会 場 東京都立光が丘公園 芝生広場・けやき広場
- 内 容 音楽・アートとスポーツの祭典
- 来場者数 ステージ来場者:約18,000人
 内訳:スタッフ及び参加者、地域住民、地域進出企業、東京都民、外国人居住者

- 主 催 ねりま光が丘地域力活性化プロジェクト実行委員会
- 後 援 練馬区・練馬区教育委員会

- 協 賛 シナリー化粧品
- 協 力 東京都建設局東部公園緑地事務所 東京都公園協会 かつせ 光が丘すまいる情報
 光が丘警察署 光が丘消防署 練馬区観光協会 日本チアダンス協会

今年もコロナ下のなか東京都方針お花見・公園飲酒禁止ではあるものの公園使用することもでき、3月末はお花見には良い時節柄に音楽・ダンスアート及びスポーツ・飲食出店（物販を含む）の全ステージ同時に今年はリアル開催でき、「音楽・ダンスアート&スポーツから生まれるパワーで人々の心を支えたい、元気にしたい」とのイベント趣旨を、一昨年同様、スタッフ一同、出演・出店参加の皆様と練馬区および東京都民ほかの皆様とともに共有することもできました。この2日間、コロナ下でのイベントゆえ、その運営・管理は非常に厳しいものでしたが、自然とスポーツの光が丘公園の桜が咲くなか、「する」、「みる（きく）」、「支える」といった、それぞれの立場で、コロナ下での日常を楽しむことができたものと確信しております。今回15周年を初回2008年スタート同様に音楽ダンスアート&スポーツと全ステージ再開できたことに感謝するとともに、次回16年目を新たな出発と位置づけ、新規一転、新たな課題や改善、新企画も盛り込み、今後も地域に根付く光が丘らしいイベントとし定着する為、地域力活性化そして地域コミュニティの形成に努めていきます。

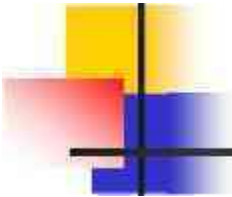
■音楽アート・ダンスステージ

今回はじめてさくら休憩舎前で、音楽アートとダンスを同じステージで、桜の木をバックに。歌あり、バンドありアコースティックあり。ダンスはチアダンス、ヒップホップ、フラダンスなど子供から大人まで幅広い年代が参加してくれました。



■スポーツステージ

今年は音楽アート・ダンスステージと同じエリアで行ったので多種目にはいたらずでしたが、輪投げ、竹馬、ポックリ、モルックなど誰でも気軽に楽しめるスポーツや地域活動団体によるキックターゲットやシュートゲームそしてシャドーボクシングも、けやき広場では恒例のランバイク大会を。



■模擬店ステージ

今年はまだコロナ下で40店とチェリプロには少ないものの、いろいろな食べ物が目白押し。来場者もいろいろな美味しいものを選べたのでは。また、昨年同様、会場近くに分煙コーナー設置、占いコーナーも多くの方が利用されていました。



今年もサンミュージック若手お笑い芸人さん3組が参加。
いつもながらみんなを楽しませてくれました。



高校生ボランティアもコロナ下での入退場管理のほか、綿あめやバルーンアート制作のサービスを体験してもらいました。

今年も大道芸フェス2日間開催。みんな芸をみて楽しんでくれました。

■アニメ・コスプレステージ

今回、コロナ下でのアニメコスプレ関係は募集せずイベント参加はありませんでした。今後もJコロナ状況に合わせて、ノーマライゼーションの立場では継続していきたいものです。